

当地バンダ・ペー紙（電子版）は、クリチバ市セミナリオ地区において爆破事件が発生した旨報じているところ、概要を以下のとおり、お知らせ致します。

9月3日朝、クリチバ市セミナリオ地区ロドリゲス・アルヴェス通り(Rua Rodrigues Alves)に所在する病院(Instituto Brasileiro de Colunas)において、敷地内に仕掛けられた爆発物が爆発し、出勤してきた従業員が異変に気付いたため警察に通報した。軍警察によると爆発物は3個設置され、うち2個が爆発し、同院の窓ガラスや建物の一部を破壊したが、周辺住民を含め怪我人はなし。

現在、文民警察爆発物処理部隊が爆発物を回収し、分析及び捜査中。

<当館からのお願い>

- ・報道によると、同病院にはATM等の設置がないことから金銭目的ではなく、怨恨若しくは愉快犯の可能性が高いとのこと。もしお近くで不審物を発見した場合は決して触ろうとはせず、速やかに警察へ通報し対応を任せることが重要です。
- ・万が一このような事件の被害に遭われた場合は、速やかに軍警察（Policia Militar、電話番号190）に一報するとともに、被害届を最寄りの文民警察（Policia Civil、電話番号197）に提出することが事件発生現場の巡回強化や捜査等にも繋がるため、非常に大切であるとのこと。
- ・被害拡大防止のため、在留邦人等の皆様と（個人情報をおふせた上で）情報を共有するためにも、当館（担当：警備班・領事班）へご連絡いただければ幸いです。